

墨田区議会 Liberal Democratic Party 自由民主党だより

2022 4 Apr.

■発行/墨田区議会自由民主党(墨田区吾妻橋1-23-20)
■発行責任者/加藤拓 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

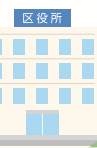
令和4年度予算案は、令和4年3月30日の 本会議において賛成多数で可決されました

予算委員会 意見開陳

令和4年度墨田区予算案について賛成した上で次の事項について要望しました

財源確保について

法人住民税の一部国税化など不合理な税制改正について、特別区長会などを通じて、国や都に対して主張し、財源確保に向けて行動されることを求めた。



産業観光施策について

キャッシュレス決済促進・ポイント還元事業費については、区内個店での消費喚起が目的である。緊急事態宣言で前回参加できなかった飲食店が参加でき次第、実施することを求めた。



子育て施策について

コロナ禍の保育園の保育料の返還について、感染防止の観点から保育料の返還に関して一定のルールを規定して拡大することを要望した。また、学童クラブのWiFi整備に関して、環境整備に向けて迅速な対応を強く求めた。



路上喫煙対策について

屋外での受動喫煙防止に関しては法令上に規定がないため、条例等の整備とともに屋外喫煙所を増やすことを要望した。



教育施策について

いじめ・不登校対策について、不登校の低年齢化やスモールステップルームの拡充など課題も山積している。新たに完成する教育センターを活用することを求めた。



予算総額 1781億 3300万円 (+2.9%)

- 一般会計 1226億 9800万円 (+2.8%)
- 国民健康保険特別会計 268億 1100万円 (+4.0%)
- 介護保険特別会計 222億 5100万円 (+0.9%)
- 後期高齢者医療特別会計 63億 7300万円 (+6.7%)



たきざわ正宜 副委員長 小倉 区議会事務局長 樋口敏郎 委員長 木内清 議長 藤崎こうき 委員 坂井ユカコ 委員 佐藤篤 委員 加藤拓 委員 福田はるみ 委員

鐘ヶ淵踏切の立体化において、区が重点的に取り組んでいる姿勢を示し、東京都に早期実現を要望するべき

たきざわ正宜 副委員長

錦糸町駅北口の自転車駐車場を、重い子乗せの電動自転車などでも利用しやすいように、色々な工夫を

加藤拓 委員

隅田公園の第二期工事が始まるがその先のすみだ郷土文化資料館を含め向島一帯の観光地としての整備をすべきではないか

福田はるみ 委員

町会会館の建築について、区が保証料を負担し、金融機関から融資を受けられる制度を提案。検討に向けて一歩前進

佐藤篤 委員

高規格堤防について、長い年月をかけ議論されてきたが、そろそろ区としての方向性を示すのではないかと

藤崎こうき 委員

横川小学校について、校庭改修と同時に、不審者侵入防止フェンスを北側外周に新設すべき。児童の安全が第一

坂井ユカコ 委員



樋口 敏郎

墨田区八広 3-6-3
090-6043-3869



沖山 仁

墨田区京島 1-52-11
03-3617-6558



田中 邦友

墨田区八広 1-39-17
03-3616-7014



木内 清

墨田区亀沢 2-12-3-501 霜鳥ビル
090-3060-8434



しもむら 緑

墨田区亀沢 4-22-8-608
080-2443-0212



佐藤 篤

墨田区京島 3-9-10-101
090-8567-8293



加藤 拓

墨田区緑 1-2-12-501
090-8510-6489



福田 はるみ

墨田区立花 3-2-6-302
03-3618-6125



藤崎 こうき

墨田区向島 5-42-3
080-4354-1602



たきざわ 正宜

墨田区墨田 5-34-11
03-5247-5202



坂井 ひであき

墨田区石原 3-16-1
090-2654-5478



坂井 ユカコ

墨田区東駒形 2-2-4
090-3617-4313



かねだ すなお

墨田区立花 5-23-15-506
080-9469-1673

令和4年第1回会派による区政報告会を開催します

下記の通り、墨田区議会自由民主党による区政報告会を行います。2月議会での代表質問や、予算審議、区政の課題についての報告と意見交換を行います。オンラインでのご参加も可能です。

日時: 4月16日(土)
午後2時半開場 午後3時開会 午後4時半閉会(予定)
場所: 曳舟文化センター 2階 レクリエーションホールA

※オンラインでのご参加につきましては、会派のHPやSNSをご参照ください。



お気軽にご意見をお寄せください。
墨田区議会自由民主党



令和3年度第3回定例会

代表質問



加藤 拓 議員

SDGs UN

問 墨田区はSDGs未来都市に指定され、来年度予算案では、再生可能エネルギーの導入や健康経営支援事業等の関連施策が盛り込まれている。

答 ①特に注力する事業と具体的な取組は、②SDGsには継続的な取組が求められる。事業ごとに明確な数値目標を設定し、効果測定を。ゼロカーボンシティ宣言の達成状況も公表するべき。

問 先駆的に実施する「自治体SDGsモデル事業」をはじめ、プロトタイプ実証実験支援事業や健康経営支援事業など、経済・社会・環境の3側面に沿った事業を着実に進める。地域の課題を解決するための公民連携窓口を設置する。SDGs未来都市として、全庁一丸で推進していく。

問 事業ごとに示している進捗管理や効果測定等を行う。ゼロカーボンシティ宣言の達成状況については、東京62区市町村全体の温室効果ガス排出量が毎年度算定された際に合せて公表する。

公契約条例について

問 今期の区議会議員選挙における会派の公約として公契約に関する規定の整備を掲げており、この3年間調査研究を続けてきた。

①区としても公契約における労働環境の把握や改善について、能動的に行う必要性を認識しているのか。

答 ②区の公契約条例制定に対する現在の考え方は、③墨田区議会でも多数の会派が条例の必要性を認識している。しかるべき場で公契約条例に関する区としての検討状況などの報告を。

一般質問



田中 邦友 議員

障害者福祉施策について

問 「亀沢のぞみの家」の改修方針を伺う。

答 課題を検討し、障害福祉サービスの向上に繋がる改修とする。

問 重度身体障害者グループホームの整備方針を伺う。

答 障害の特性を踏まえた対応が必要。父母の会の皆様と意見交換を行い、募集要項に反映していく。7年度の運営開始をめざす。

問 視覚に障害のある人が社会参加しやすい環境づくりとして、音響式信号機の運用時間の延長を。

答 環境づくりに警察と連携して取り組む。エスコートゾーンの拡充も警察に働きかけていく。

教育行政について

問 部活動改革は、次なる教職員の働き方改革の本丸と考えるが、本区の方性を伺う。

答 官民連携の自治体の取組を参考にすると同時に、地域・人・学校の繋がりを大切にしながら、部活動指導のあり方を検討していく。



坂井 ユカコ 議員

受動喫煙防止と分煙環境整備について

問 6月議会で曳舟駅周辺に確実な分煙のためのコンテナ型喫煙所の導入を求めたが進捗は。

答 質問を受け、令和5年度に曳舟文化センター敷地内にコンテナ型喫煙所設置を決定した。

問 他区は、大規模開発時の分煙環境整備など、民間事業者と協力して受動喫煙防止対策が推進できるような条例を整備している。本区の場合、既存の条例では他区のような踏み込んだ対策が取れない。関係条例の点検・更新を求める。

答 課題を分析・整理し、総合的に検討する。

地域ニーズを反映したまちづくりについて

問 地域の関心事である本所一丁目ライオン本社跡地の大規模開発について、地域住民の意向を十分に把握・反映し、説明責任を果たすこと、沿川の課題解決に資するまちづくりにされることを強く望む。

答 区として地域の声が反映された「まちづくり方針」を策定した上で、事業者と協議を重ねていく。



かんだすなほ 議員

孤独・孤立対策

問 ①犯罪の背景に孤独・孤立が結びつく事件が多発しており、治安・防犯に備えた安心・安全な町づくりのためには、現行の施策の強化や新しい施策が望まれるが、今後の方針と意気込みを伺う。

答 ②教育現場でも、児童・生徒の孤独・孤立対策は重要だが、教育委員会の姿勢を伺う。

問 ①各所管が連携し、住民が支え合う墨田区らしい地域づくりを促進し、孤独・孤立の課題に取り組む。

答 ②他者を思いやる心を育む教育に努め、孤独・孤立を防ぐため、指導・見守りを行う。

多文化共生教育

問 英語での日本人の人名表記は「氏名」順が望ましいことを教えることによって、自国の文化を大切に、他国の文化をも尊重する、多文化共生教育を行って欲しい。

答 英語での日本人の人名表記は「氏名」順が望ましいことを踏まえた補助教材を作成し、授業で活用する。

常任委員会 TOPICS

子ども文教委員会

令和4年3月17日(木)



沖山仁 委員長、しもむら緑 委員、たきざわ正宜 委員

あわの自然学園廃止に伴う今後について

主に小学校の移動教室で使用していた栃木県鹿沼市あわの自然学園の令和3年度廃止が決定した。今後の代替施設は、各校で那須か信州かを選択し、特別支援学級は鹿沼市自然体験交流センターを利用する。平成24年から続く鹿沼市との友好交流・協力協定の関係は継続を要望した。

地域産業都市委員会

令和4年3月22日(火)



福田はるみ委員長 藤崎こうき副委員長 樋口敏郎委員 かんだすなほ委員

廃プラスチックの分別回収について

廃プラスチックの分別回収について、毎年5億円規模の予算がかかることから、財源について東京都並びに国にたいして要望すると共に、実施する場合、1年半程度の準備期間を要するので、その期間を利用し、区民の方々に周知徹底するよう求めた。

区民福祉委員会

令和4年3月23日(水)



坂井ひであき副委員長 木内清委員 佐藤篤委員

かかりつけ医・歯科医の目標値削減に異議

区長から、区民のかかりつけ医・歯科医の目標値をそれぞれ80%から70%に下げる提案があった。実態に合わせて目標値を下げるのは問題で、区民の健康増進や医療財政の健全化といった観点からも、引き続き高い目標を維持すべきと主張し、再検討されることになった。

すみだらしい食育の推進を

区民自らが参画して理解を深める食育の手法、民間助成制度の活用等について提案した。

企画総務委員会

令和4年3月25日(金)



田中邦友委員長 加藤拓委員 坂井ユカコ委員

千葉大学に「未来の診療施設」が誕生

千葉大学墨田キャンパスに医学部付属病院東洋医学センター「すみだ漢方研究所」が移転する。研究のみならず漢方診療、地域住民向け公開講座等開催の予定。漢方医・薬剤師を擁する医師会や薬剤師会、杉山鍼灸治療所を運営する杉山検校遺徳顕彰会等との連携を求めた。